

症例1

74歳 女性
診断名:狭心症
術式 :冠動脈バイパス術
既往 :慢性心不全

症例検討時評価(第5病日)

【バイタルサイン】血圧:98/58mmHg
心拍数:92回/分

腹部

【視診】全体的に膨らんでいる
【触診】全体的にやや硬め
【聴診】腸蠕動音は減弱している
【排ガス・排便】なし

【栄養】経鼻経管栄養(液体栄養剤300ml×3)
【経鼻胃管】EDチューブにて12指腸まで挿入
【自覚症状】腹部違和感あり

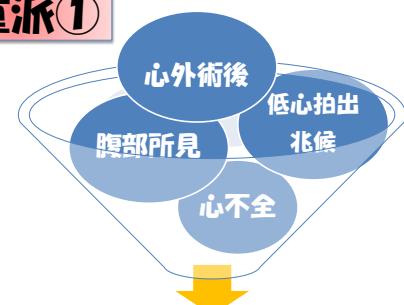
早期派①



P19

離床により体を起こすことで
胃食道逆流を予防できる

慎重派①



心外術後は腸管運動が低下してしまう

森沢知之, PTジャーナル2012 9月:798-799

早期派反論①

Q1 心外術後は腸管運動が低下するよね?

A1

「心臓バイパス術後の循環不全患者
でも腸管吸収能は維持される」

Berger MM, et al :Crit Care Med, 28:2217-2223,2000

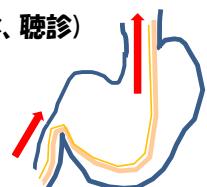
心外術後でも早期の離床は可能である

慎重派反論①

Q1 離床で体を起こせば胃食道逆流は軽減
するでしょ?

A1

腹部の評価(視診、触診、聴診)
腸管運動低下疑い
胃への逆流
離床にて腹圧上昇
胃食道逆流
誤嚥性肺炎



経管栄養終了後、十分に時間を空けるべき